

多治見市環境基本計画の進捗管理(2020年度事業評価)

分野:三者(市民・事業・市)の連携協力

施策	事業内容	具体的な取組み(目標)	担当課	実績・課題	担当課による自己評価	三者協議会による評価
環境教育・学習の推進	環境に関する情報の発信	広報紙、ホームページ、ラジオ、SNS等で環境情報を発信する	秘書広報課	環境情報を広報紙に随時掲載。また、4、5、6、9、12、2月ではミニ特集、囲み記事で情報掲載 広報紙はウェブ、ポータルサイト(gifue-books)、アプリ(マチイロ)でも閲覧できるようにしている。エフェムビビ「PiPiとトウデイ」(毎月第一月曜日13:00~)にて環境課職員出演情報発信 必要に応じてSNS(主にFacebook)で情報発信	目標以上(★★★)	目標以上(★★★)
	環境イベントの開催	環境フェアを開催し、環境に関する意識高揚を図る	環境課	2月16日に環境フェアを開催し、約1,200名の来場者に環境に関する意識高揚を図った	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	環境に関する学習機会の提供	多治見エコカレッジの開催により、環境に関する学習機会を提供する ・ジュニアコース(全6回) ・ユースコース(全4回) ・マスターコース(全6回)	環境課	多治見エコカレッジを開催 ジュニアコース(全6回)を開催し、15名の参加者のうち、全課程修了者が7名あった ユースコース(全4回)を開催し、17名の参加者のうち、全課程修了者が3名あった マスターコース(全6回)を開催し、9名の参加者のうち、全課程修了者が1名あった	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	子どもたちへの環境教育の実施	土岐川観察館による小中学校での環境学習の実施 お届けセミナーの実施	環境課	土岐川観察館により小中学校での環境学習の実施 南姫中学校にてゴーヤの苗づくりのお届けセミナーを実施	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	環境学習を推進する「人材」育成	多治見エコカレッジ「マスターコース」の開催等により、環境学習を推進する「人材」の育成を図る	環境課	マスターコース参加者9名のうち、全課程修了者は1名のみであり、環境学習を推進する「人材」の育成までには至っていない マスターコースへの参加者と参加率の拡大が課題となっている	目標未達成(★)	目標未達成(★) 目標達成の指標を全課程の修了者の人数とするのは条件が厳しすぎるため、指標の見直しについて検討願いたい。
環境に関する市民・事業活動への支援	市民活動団体への支援	環境フェア実行委員会の開催による環境活動団体への支援の実施 環境フェア前日に団体交流会を実施	環境課	環境フェア実行委員会を5回開催し、環境活動団体への支援を行った 2月15日に環境フェアの団体交流会を開催した	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	環境に配慮した事業活動への支援	環境に配慮した事業について、補助金申請等の支援を行う	環境課	企業に敷地内にソーラーガレージを無償設置し、EVをレンタルする事業の補助金申請をしたが、不採択となった	目標未達成(★)	目標未達成(★) 目標達成したが、補助金申請の支援を行った実績は評価する。
連携協力による体制整備	多様な主体と連携した活動の推進	環境基本計画3者協議会を年5回開催し、進捗管理や環境報告書の作成等を行う	環境課	6月16日、8月9日、10月18日、12月16日、令和2年2月19日の5回開催し、進捗管理や環境報告書の作成を行った	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	他自治体との広域連携の推進	春日井市、TASKIサミット等の自治体間ネットワークを通じ、先進都市の情報収集を図る	環境課	TASKIサミットin新城に参加 春日井市「エコライフセミナー」、クールアースデーに相互参加。環境自治体会議、環境首都創造フォーラムへ参加	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	環境に関する職員研修の実施	職員研修を実施し、職員の環境配慮への意識向上を図る ①新人職員研修(ごみ収集研修) ②リサイクルステーション立ち番研修 ③貴重植物保護・保全学習会	人事課	①新人職員研修(5/30,5/31,6/7ごみ収集研修24名、10/15「多治見市の環境施策」講義10名受講) ②リサイクルステーション立ち番研修6~9月にかけて1人あたり2回実施(約200名) ③貴重植物保護・保全学習会(11/25,12/6 新人職員11名受講)	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	環境マネージャ会議を実施し、関係法令等を周知する	環境課	環境マネージャ会議(11月20日)を開催 関係法令及び事業実施の事例などを周知	目標達成(★★)	目標達成(★★)	

分野:地球環境の保全

施策	事業内容	具体的な取組み(目標)	担当課	実績・課題	担当課による自己評価	三者協議会による評価
地球温暖化対策の推進	環境に配慮した暮らし方の普及	エコカレンダーの作成	環境課	エコカレンダーを作成し、環境フェアや各地区事務所で配布した	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	環境に配慮した市役所の率先行動の推進	温暖化対策実行計画(事務事業編)の推進。各種手順書の周知	環境課	電気、ガス等のエネルギー使用量を調査。また、環境マネージャ会議(11月20日)を開催し、エコオフィス、ゴミ出し、グリーン購入、環境配慮手順書を周知	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	再生可能エネルギーの導入促進	住宅用新エネルギーシステム設置補助により、再生可能エネルギーの導入促進を図る	環境課	住宅用新エネルギーシステム設置補助制度により、太陽光発電34件、燃料電池19件、蓄電池62件の補助を実施した	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	ネットワーク型コンパクトシティの形成	立地適正化計画に基づく届出制度の運用	都市政策課	届出9件受理	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	環境に優しい交通システムの構築	路線バス平日昼間割引制度の実施。ききょうバスの効果的な運行。あいのりタクシー制度導入団体への補助	都市政策課	・路線バス平日昼間利用者数1,232人/日(前年度比+75人) ・ききょうバス乗車人数126,463人/年(前年度比+1,235人) ・あいのりタクシー制度導入団体11団体(前年度比+2団体)	目標達成(★★)	目標達成(★★)
水資源の有効利用の促進	保水機能の確保と水の有効活用	公共施設や家庭での雨水貯留施設の設置の促進	上下水道課	令和元年度においては、7件の契約。7件全てが家庭での設置となった	目標達成(★★)	目標達成(★★)

分野:自然環境の保全

施策	事業内容	具体的な取組み(目標)	担当課	実績・課題	担当課による自己評価	三者協議会による評価
森林の保全	身近な里山の保全、整備・活用	自然公園の整備・管理、市民による森林整備	緑化公園課	グリーンベルト構想に基づく市民7団体による森林整備	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	市民参加による緑化推進	貴重植物の保護に対する技術支援、保存樹、保護地区の管理者等への謝礼	緑化公園課	倒木した保存樹の復旧作業を実施 保存樹30本、保護地区10箇所への謝礼	目標達成(★★)	目標達成(★★)
身近な自然環境の保全と創出	緑のボリュームアップ作戦等の推進	公共施設の緑化、沿道の緑化、街路樹の整備	緑化公園課	中心市街地緑化 4箇所 公共用地緑化 3箇所 市有花壇管理(グリーンフラワー大作戦) 4箇所	目標達成(★★)	目標達成(★★)
		既設街路樹の維持管理のみであり、新たな整備事業はなし	道路河川課			
	水辺環境や里山環境の保全	ホテル等の生息調査の実施	環境課	市内の各地域にて、ホテルの生態系調査の実施	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	農地の維持	国の補助制度を活用し、農地の維持・保全を進める	産業観光課	市内の各地域での、多面的機能支払交付金等の活用を支援 今後は、新たな地域での交付金の活用を働きかけ、実施へ結びつけることが課題である	目標達成(★★)	目標達成(★★)
野生動植物の保全	動植物の生育・生息地の保全と情報提供	希少動植物などに関する情報発信	環境課	シデコブシの自生地の見学、萌芽の測定の実施	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	特定外来生物の駆除	アライグマ、ヌートリア等の特定外来生物の駆除を進める	環境課	有害鳥獣捕獲用の箱わなを整備し、アライグマ、ヌートリア等の特定外来生物の捕獲を実施	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	身近な生き物の生息地の保全	ビオトープの整備	環境課	共栄・三の倉・市之倉のビオトープの修繕を実施	目標達成(★★)	目標達成(★★)
		虎渓用水を利用したビオトープの整備	緑化公園課	植栽柵の整備と水生植物(カキツバタ、キョウア)の植栽	目標達成(★★)	目標達成(★★)

分野:物質の循環の保全

施策	事業内容	具体的な取組み(目標)	担当課	実績・課題	担当課による自己評価	三者協議会による評価
ごみの減量化	家庭におけるごみの排出抑制	家庭用生ごみ処理機購入補助	環境課	補助金交付件数29件 (処理機:7件・処理容器:22件)	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	事業所におけるごみの排出抑制	事業所への啓発の実施	環境課	廃棄物処理承認書交付時に廃棄物減量の啓発チラシを配布	目標達成(★★)	目標達成(★★)
リユース、リサイクルの促進	資源ごみ等の分別の徹底	紙ごみ等に関する啓発	環境課	広報で資源ごみリサイクル、分別方法を周知	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	資源の有効活用	資源回収の実施	環境課	資源集団回収奨励金を64団体(303回実施)へ交付	目標達成(★★)	目標達成(★★)
適正なごみの処理	廃棄物の適正処理	廃棄物・資源の適正処理 焼却場等の適正管理の実施	三の倉センター	焼却量44,382トンに適正処理した 排ガス測定、ダイオキシン測定等、 施設の適正な管理を行った ※リサイクルプラザは8月31日火災 により稼働停止中	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	不法投棄対策の実施	監視パトロールの実施	環境課	業者に委託して、監視パトロール (昼間192日、夜間15日)を実施	目標達成(★★)	目標達成(★★)

分野:生活環境の保全

施策	事業内容	具体的な取組み(目標)	担当課	実績・課題	担当課による自己評価	三者協議会による評価
夏の暑さ対策の推進	高気温の原因研究	虎渓用水広場の効果測定及び市内一斉観測の実施	環境課	多治見北高等学校と共同で虎渓用水広場の気温観測を実施 気温を測る会と共同で8月1日に市内各所で一斉観測を実施	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	暑さに起因する諸問題についての情報提供	クールアースデー(打ち水)を実施する	環境課	台風接近のため、8月16日開催予定の打ち水を中止	目標未達成(★)	目標未達成(★) 8月16日の開催にこだわらず、日常生活の中で打ち水を行う啓発活動等について検討願いたい。
		郵便局が行う地域貢献施策「かもめタウン」を使用した熱中症対策の注意喚起	救急指令課	郵便局が募った企業協賛金に協力した事業所周辺の地域に熱中症注意喚起のハガキを配布。注意喚起に一定の効果があったと推察される	目標達成(★★)	目標達成(★★)
		熱中症予防イベントの開催により、熱中症や暑さ対策についての啓発を実施する	保健センター	7月1日に「熱中症予防防声かけ出陣式2019」を協働企業やボランティア団体等と実施し、約300人の参加があった	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	暑さを緩和するための環境整備	駅北2か所及びながせ商店街へのミスト設置を実施する	環境課	駅北2か所及びながせ商店街にドライ型ミストを設置。中心市街地の集客施設へドライ型ミスト発生器設置に補助金を交付(2施設)	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	三者連携による暑さ対策の推進	ゴーヤの苗の配布を実施する	環境課	6月1日に本庁舎、虎渓用水広場、各公共施設にてゴーヤの苗の配布を実施	目標達成(★★)	目標達成(★★)
公害の防止	環境調査の実施	河川水、土壌、最終処分場放流水、ゴルフ場残留農薬等の検査の実施 臭気測定の実施	環境課	河川水、焼却施設周辺の土壌、河川底質、最終処分場放流水、ゴルフ場残留農薬等の検査を実施 養鶏場の臭気測定を実施	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	生活排水の浄化	処理施設を適正に管理し、放流水質を計画放流水質以下とする 池田:BOD 15、T-N 10.2、T-P 1.5 市之倉:BOD 15、T-N 15、T-P 1.5 笠原:BOD 15	施設課	放流水質(H31年度平均) 池田:BOD 4.7、T-N 4.5、T-P 0.85 市之倉:BOD 5.0、T-N 5.0、T-P 1.2 笠原:BOD 8.1	目標達成(★★)	目標達成(★★)
風景の保全と創出	美しい風景づくりの推進	風景づくりアドバイザー会議の開催 たじみ景観塾を開催。市民の景観意識の醸成	都市政策課	アドバイザー会議を8回開催、13件審査 たじみ景観塾を10回開催、参加者102人	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	適正な広告景観の形成	屋外広告物許可の適正執行 違反広告物に対する指導、対応	都市政策課	・許可物件数1,938件(新規200件、更新1,698件、変更40件) ・簡易除却95件(パトロール43回、延べ126人参加)/文書通知 延べ104件	目標達成(★★)	目標達成(★★)
快適な住環境の整備	まち美化活動の推進	美化推進重点地区の整備	環境課	・美化推進重点地区の路面標示の整備 ・美化推進重点地区の美化パトロールの実施	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	民有地緑化への支援	市街地緑化助成、生け垣設置補助	緑化公園課	市街地緑化助成 250㎡(50万円)	目標以上(★★★)	目標以上(★★★)
	身近な憩いの空間の演出	ポケットパーク、街区公園の整備	緑化公園課	ポケットパークの中高木の植栽及び低木の枯れ補植	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	住環境悪化への対応	※不快害虫(コバエ)対策、研究調査	環境課	静岡大学の田上准教授を招き、生態の研究調査の実施	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	今後想定される課題への対応	保安上危険となる恐れのある空家等に関する市民からの通報・相談に適切に対応する	企画防災課	15件の新規の相談・通報に対応。 延べ17件に対して現地調査及び所有者調査に基づく注意喚起(文書)を実施した	目標達成(★★)	目標達成(★★)
	今後想定される課題への対応	リニア中央新幹線工事に伴う発生土について、西尾工区(春日井市)においては環境管理協定に基づき定期的な調査を実施、大針工区においてはJR東海との協議を行う	環境課	西尾工区からの発生土の搬入について、令和元年11月から定期的に現地調査を実施 大針工区からの発生土について、リニア連絡協議会においてJR東海と協議を実施	目標達成(★★)	目標達成(★★)